

特別支援クラブの活動報告

聖泉大学では、男子ホッケー部と女子サッカー部の2つのクラブが、特別クラブとして日々活躍しています。両クラブの近年の活動をご紹介します。

男子ホッケー部 - BlueSticks SHIGA

【2021 年度戦績】

ホッケー日本トップリーグ 1 部 7 位

【2022 年度戦績】

ホッケー日本トップリーグ 2 部 4 試合を終え、暫定 2 位（6 月 15 日時点）

2 回生の嵐谷 迅選手が第 2 戦の福井工業大学戦で最優秀選手賞に選出されました！



女子サッカー部

【2021 年度戦績】

2021 年度 関西学生女子秋季リーグ **優勝**

全日本大学女子サッカー選手権大会（インカレ）3 年連続出場！！



2022 年度オープンキャンパス開催中！

2022 年度オープンキャンパス絶賛開催中です！入試説明に加えて、学部紹介、模擬授業、個別相談など、聖泉大学での学びがイメージできる様々なプログラムをご用意しています。当日は学生スタッフが皆さんをご案内します。ぜひお気軽にお越しください！



8/6^土 8/7^日 8/21^日 9/4^日 10/2^日

参加申込みは
こちらから▶

今後の OC トピックス！

8 月 6 日（土）・7 日（日）は、多くの教員が勢ぞろい！
大学での学びがイメージできる様々な体験・模擬授業プログラムを展開します！

実施するプログラム（ピックアップ）

臨床心理学的アセスメント入門
鬼ごっこの心理学
楽しいという感情を作るヒント

- 8 月 6 日（土）・7 日（日）は、保護者向け特別講座として就職支援会社「リクルート」と「学情」の専門スタッフが「これからの時代に求められる人材やコロナ禍による就職状況の変化」について解説します！

特に 8 月 6 日は「リクナビの編集長」が登壇しますので必見です。

- 8 月 21 日（日）、9 月 4 日（日）、10 月 2 日（日）のオープンキャンパスでは、**参加・体験型の模擬授業**を展開します。さらに学生スタッフによる「キャンパスツアー」も行います！

リアルな大学生活を聞けるチャンスです！

※状況により、内容の変更や開催を中止することがあります。 ※最新情報はホームページからご確認ください。

ここを支える、ここを支える

ほっと NEWS

◆新入生対象科目の様子

◆「災害 × 心理学」がスタート！

◆人間学部の“密な”進路支援

◆令和 3 年度 資格取得・検定合格状況

◆特別支援クラブの活動報告

◆2022 年度オープンキャンパス情報



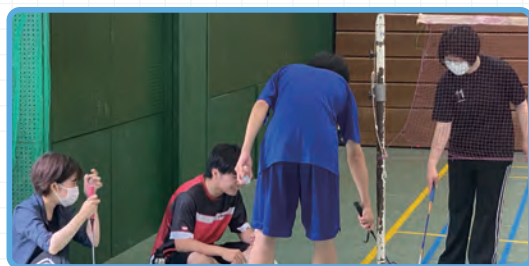
新入生対象科目の様子

人間学部では新入生が大学生活にスムーズに入ると同時に、高校とは異なる大学での学びに慣れるために、**丁寧な導入教育**を心がけています。

初年時に開講される「基礎ゼミ A」では、少人数のゼミを構成し、教員と学生、学生間での関係づくりを促進しながら、大学の学び方を具体的な実習を通じて習得します。現在はゼミ毎に学園祭での模擬店出店に向けての企画を作成するために、グループワークの中で学生同士が楽しそうに意見交換を行なっています。



また、「スポーツ実技 A」では、性別や運動能力の異なる学生同士が積極的にコミュニケーションを取りながら、スポーツの価値を探究しています。運動が苦手な学生もスポーツを通じて人間関係を作りながら、活発に取り組んでいます。



「災害 × 心理学」がスタート！

人間学部では今年度より「防災論」という新しい科目が設置されました。防災論は“防災士研修講座”を兼ねており、受講すると日本防災士機構が認定する**“防災士”**の資格取得試験を受験することができます。防災士とは自助・共助・公助のもと、災害に備える知識と災害時の対応知識を証明する資格です。

今後、日本では南海トラフ地震など大規模な自然災害が予想されており、「防災」の意識が高まっています。県内の大学で防災士の受験資格を得ることができるのは現在のところ本学のみです。人間学部では「リスク・危機管理心理学」の中で災害予防とリスク・コミュニケーションの学習も行っており、災害や防災と心理学を掛け合わせて学ぶことができます。また、地域における実践的な活動として、彦根市機能別消防団としての消防訓練や啓発活動にも学生たちは参加しています。



防災士の教科書



滋賀県危機管理センターへ施設見学した時の様子

人間学部の“密な”進路支援

3年次になるといよいよ自分の人生を「リアルに」描く必要に迫られます。しかし、学生は働くということに当然ながらリアリティがありません。だから、「ワークライフバランス」とか「ブラック企業」などのメディアで使われる言葉ばかりを軸にして就職活動をしてしまうことになるのです。そこで本学では「仕事のやりがい」を知るために企業の方を授業にお招きして**企業講演会**を開催しています。社長から人事部長、総務課長、営業担当者など、それぞれの経験や失敗談、挽回するためにしたこと、仕事のやりがいなど営業トークではない「リアルな」話を聞く機会を年に5～6回設けています。この講演会は本学のキャリア教育における1つの特色です。

2つ目は就職活動で提出するエントリーシートの添削です。エントリーシートとは自己PRと会社を志望した動機、学生時代に頑張ったことを書いて企業に提出する書類です。この書類の重要性は、内容もさることながら、その作成プロセスにあります。自分の長所や志望動機を何回も考え直すことで、面接で話す内容が次第に整理されています。本学では担当の教員が希望する学生全員の話と対話を重ね、書くべき内容、文章などを何回も添削します。文章がブラッシュアップされる過程で、面接準備もできていき、面接当日には自信を持って臨むことができています。



企業講演会で仕事のやりがいを学ぶ



エントリーシートの添削は
進路支援室やオンラインを活用

令和3年度資格取得・検定合格状況

就職活動のためにも自分磨きのためにも、資格や検定にチャレンジするのは良い方法です。令和3年度、資格取得・検定合格は全 63 件でした。

中には、防災士の資格を取得した学生もいます。この資格は災害大国である日本で、災害時に自分の命を守り、被害拡大を防ぐなど、社会の様々な場所で活躍を期待されています。（防災士の特集は左ページ）

その他にも、実践的な検定に合格しています。たとえば「日商簿記検定」に5名（2級4名、3級1名）が合格しました。人間学部では、心の動きと同じく、お金の動きも捉えられる人物を育成し、企業や社会で活躍できる人物を排出しています。さらに「秘書検定」には、24名の学生が合格しました（2級1名、3級23名）。

「情報処理検定（表計算）」には13名（1級4名、2級4名、準2級3名、3級2名）が合格しました。その他、主に外国人留学生の受験する「日本語能力試験」の最高峰であるN1に3名が合格しています。

これらの資格・検定は学生本人の頑張りの結晶であると同時に、社会で活躍する足がかりとなることが期待できます。

防災士	1名	日本語ワープロ検定	2級 2名
幼児体育実践指導者	4名	日本語ワープロ検定	準2級 3名
ビジネス心理検定	3名		3級 3名
TOEIC	1名		1級 4名
日商簿記検定	2級 4名	情報処理検定（表計算）	2級 4名
	3級 1名		準2級 3名
	2級 1名		3級 2名
秘書検定	3級 23名	日本語能力試験	N1 3名